

### 日本の9つのネットワークが連携し、UCAIDと連携した次世代ネットワークの開発促進を目的とする団体。

#### (1) 設立の趣旨

日本の9つのネットワーク（WIDEプロジェクト、ギガビットネットワーク、学術情報ネットワーク、省際研究情報ネットワーク、GENEISISプロジェクト、REP-INA、サイバー関西プロジェクト、CRLnet、ETLnet）が連携して、米国のInternet2とのネットワークによる

#### 問い合わせ先

##### JAIRC

aoyama@mlab.t.u-tokyo.ac.jp  
03-5841-6655  
03-5804-3552

（東京大学大学院情報理工学系研究科 青山友紀）

コラボレーションを行い、次世代ネットワーク技術、それにより提供されるアプリケーションの実証的研究開発や運用技術の開発を促進する。

#### (2) 性格

当面、Internet2のように大学単位で参加するコンソーシアムではなく、ボランティアとして参加する非営利団体とする。Internet2との連携を促進するため、Internet2を推進する団体であるUCAID（University Consortium of Advanced Internet Development）とJAIRCが覚え書きに署名した。

#### (3) 覚え書きの概要

①最先端リサーチと教育用アプリケーション

開発、商用前段階の実験とネットワーク運用のため、UCAIDとネットワークの適切な相互接続を行う。

②各参加ネットワーク間での、技術運用と共通基準の構築を共同で行う。

③リサーチと教育分野でのアプリケーション開発のために相互の協力体制を促進する。

④この協力開発から生まれた技術の移転を奨励する。

⑤先端ネットワークの相互接続と次世代インターネット技術、高度なアプリケーションのグローバルな普及のため、関係各国の政府機関省庁、その他の団体との協力をはかる。

#### (4) 活動案（今後の検討課題）

両者のネットワークを接続した実証実験と評価。

（青山友紀 JAIRC事務局）

### MPLSやIPv6をはじめとする新技術に関する議論など、インターネットオペレーションに係わる内容をメーリングリストなどで議論



www.janog.gr.jp

#### 問い合わせ先

##### JANOG

secretariat@janog.gr.jp

日本ネットワーク・オペレーターズ・グループ（JANOG：Japan Network Operators' Group）はインターネットの運用技術者を中心とした任意団体で、インターネットサービスプロバイダーの技術者を中心として1997年7月に設立された。JANOGの主な活動は、メーリングリストによる議論と年2回のペースで開催されるミーティングが中心であり、参加は自由。議論の中心はインターネットオペレーションに係わるものであるが、最近では、MPLSやIPv6をはじめとするインターネットの新技術に関する議論も多い。

#### ■活動内容

(1) JANOG メーリングリストは、一般

的な議論を行うためのメインのメーリングリストと個別の議論をするためのワーキンググループのメーリングリストに大きく分かれている。前者は運用技術者間での議論や情報交換の場として活用されている。参加方法については、JANOGのホームページを参照。

(2) JANOG ミーティングと題した集まりを年2回開催している。これまでに7回のミーティングが開催され、次回JANOG8は東京で開催される予定。ミーティングの運営は基本的にボランティアで行われ、参加は無料。また、ミーティングで行われるプレゼンテーションは公募される。

(3) JANOG ホームページは、過去のミーティングの資料や技術関連リンクなどから構成。

（近藤邦昭 株式会社インターネットイニシアティブ）



## [インターネット白書 ARCHIVES] ご利用上の注意

このファイルは、株式会社インプレスR&Dが1996年～2012年までに発行したインターネットの年鑑『インターネット白書』の誌面をPDF化し、「インターネット白書 ARCHIVES」として以下のウェブサイトで公開しているものです。

<http://IWParchives.jp/>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、データ、URL、名称など)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真・図の作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は掲載されていない場合があります。
- このファイルの内容を改変したり、商用目的として再利用したりすることはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用される際は、出典として媒体名および年号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレスR&D)などの情報をご明記ください。
- オリジナルの発行時点では、株式会社インプレスR&D(初期は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めました。すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接および間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

お問い合わせ先

株式会社インプレス R&D

✉ [iwp-info@impress.co.jp](mailto:iwp-info@impress.co.jp)